

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和6年 2月 29日

事業所名：キッズプレイスとんぼ セントラル校

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	十分なスペースを確保し活動を行っております。	(はい10、どちらともいえない2、わからない2)	今後も子供が過ごしやすい様に対応していきたいと思います。
	2	職員の適切な配置	ご利用者に応じた、支援に必要な人数の配置に努めております。	(はい10、どちらともいえない4、いいえ0)	指定基準を上回る職員配置となっております。より良い支援を提供できるように職員の専門性の向上につとめてまいります。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	学習室と活動室、プレイルームを明確に分け、子供にとってわかりやすい環境をととのえております。 また個別スケジュールやワークシステムを活用し、子供が見通しを持って活動できるようにしております。 事業所自体は玄関(段差15cm×2段)以外はバリアフリーとなっております。	(はい12、どちらともいえない2、いいえ0)	今後も特性に応じた環境の構造化を図り、利用者一人ひとりがわかり易く、安心して過ごせるように努めて行きたいと思います。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の掃除、チェックシートを用いてアルコール除菌作業、換気を通し、清潔で、子供たちが心地良く過ごせるよう努めております。また各部屋に空気清浄を設置しております。	/	今後も継続しておこないます。また感染症対策も徹底しておこないます。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日のミーティングや定期的な会議をおこなっております。またSNSを活用した情報共有にも取り組んでおります。	/	従業員全員が積極的に参画出来るように、従業員にも業務改善に関わるアンケートを実施していきたいと思います。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在、おこなっておりません。	/	今後必要に応じて実施致します。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	現在、朝のミーティングや定期的に全体研修をおこなっており継続的な職員の資質向上に取り組んでおります。外部研修も個別で必要に応じて受講しております。	/	職員の資質の向上に取り組んでいきたいと思います。従業員に対し、外部研修情報も積極的に発信していきたいと思います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者と子どものニーズや課題を分析し、個々に応じた計画を作成しております。	今後も継続しておこないます。ご利用者様にわかりやすい内容、記載に努めます。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況や課題に応じ、個別活動と集団活動を合わせた計画を作成しております。	今後も継続しておこないます。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画書の中で、支援内容を具体的に記載しております。	今後も継続しておこないます。今後ご利用者様が解りやすいように、なるべく具体的な支援内容を記載していきたいと思ひます。
適切な支援の提供	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に沿った支援に取り組ませて頂いております。	今後も継続して計画に沿った支援に取り組ませて頂きます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	事業所全体で、子供の状況や特性、下校時刻、ニーズに応じた活動プログラムを立案しております。	今後もご利用児童全員が楽しめるように従業員で話し合っテ活動プログラムを立案します。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は、個別活動(宿題、個別課題)と室内での集団活動中心に取り組み、休日や長期休暇は、お出かけや、ランチクッキング、体験活動を中心に取り組んでおります。また子供たちの要望に耳を傾け、自主的に活動に取り組めるように工夫しています。	今後も充実した活動が行えるように工夫し、取り組んでいきたいと思ひます。
適切な支援の提供	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	毎日来ても楽しく活動できるように、クッキングや工作、運動、レクリエーション、ダンス教室、お出かけ、外食など色々な活動に取り組んでおります。お出かけ先やプログラム活動も利用児童の年齢や特性に合わせた内容にし、どの利用児童も楽しく参加できるように工夫しております。	今後も継続しておこないます。

(はい14、どちらともいえない0、いいえ0)

(はい14、どちらともいえない0、いいえ0)

(はい14、どちらともいえない0、いいえ0)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
供 七 (続 き)	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日ミーティングをおこない、その日の支援内容や役割分担についての確認をおこなっております。またSNSを活用した情報共有も行ってしております。	今後も継続しておこないます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	業務日誌や支援経過記録等を通じて情報の共有をおこなっております。またSNSを活用した情報共有も行ってしております。	今後も継続しておこないます。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	課題実施記録や業務日報を通じて支援の検証と改善に努めております。また年に4回ご利用者様に支援内容に関するアンケートを行っており、ご利用者さまのニーズにあった支援を行えるように日々努めています。	今後も継続しておこないます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリング及びサービス計画の見直しをおこなっております。また年に4回ご利用者様に支援内容(リハビリ・療育)に関するアンケートを行っております。	今後も継続しておこないます。
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	会議をおこなう際は、担当の職員が参加します。	今後も継続しておこないます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	保護者や協力医療機関(整形外科)と連携し支援の実施に取り組んでおります。また必要に応じて行政の関係機関とも連携した支援をおこなっております。	今後も継続しておこないます。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	必要に応じて、協力医療機関(整形外科)に助言を頂き、支援を行っております。	今後も継続しておこないます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	セントラル校は主に小学4年生以上のお子様を対象にサービスをおこなっている為、このような機会はありませんが、日頃小学校、特別支援学校と情報交換、情報共有をおこなっております。		今後、必要があれば支援内容等の十分な情報共有をおこなっていききたいと思います。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	問い合わせがありましたら、情報提供できるように体制を整えております。		今後も継続しておこないます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と必要時連携をとっております。また、各従業員と相談のうえ、必要な研修を受講しております。		職員間で研修情報等を共有し、多くの職員が積極的に研修に参加できる体制をつくります。また従業員に対し、外部研修情報も積極的に発信していききたいと思います。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供はしてはおりませんが、地域のイベント等に参加した際は、障害のない子ども達と交流する機会があります。昨年12月には商店街でとんぼ主催のお餅つき大会を行い地域の子供たちと一緒に餅つきをしたり、ハロウィンイベントで地域の子供たちにお菓子を配布しました。		今後もお出かけや積極的な社会参加を通し、地域の方々と関わる機会を増やして行きたいと考えております。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在、地域住民を招待するような行事はおこなっておりませんが、地域のイベント等には毎年積極的に参加しております。また地域の企業やお店と連携して、外食体験やもの作り体験、職業体験等おこなっております。		今後も積極的に地域との交流を図っていききたいと思います。
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学や契約の際に、支援内容や利用者負担について説明をさせて頂いております。	(はい14、どちらともいえない0、いいえ0)	今後も継続しておこないます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	定期的にサービス計画を示しながら、支援内容を説明しております。	(はい14、どちらともいえない0、いいえ0)	今後も継続しておこないます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	必要に応じて保護者の方への助言をさせて頂いておりますが、ペアレント・トレーニング等はおこなっておりません。		今後、必要に応じて取組みたいと思います。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳や送迎時、電話、LINE等にてお子様の様子や課題についてご報告・相談するようにしております。	(はい14、どちらともいえない0、いいえ0)	今後、より頻繁に、且つ詳細に発達の状況や課題を保護者と情報共有していきたいと思います。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	その都度ご相談を受け、必要な助言を行っております。	(はい14、どちらともいえない0、いいえ0)	今後も継続しておこないます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在、保護者同士の連携を図るための保護者会等はおこなっておりません。	父母の会の設立や保護者会等の開催を希望するか (はい2、どちらともいえない4、いいえ8)	ご利用者さまの中で父母の会の設立や保護者会等の開催を希望される方が少数でしたが、ご利用者様に療育や障害特性等に関して有益な情報を共有出来るように努めていきたいと思います。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	子どもや保護者から苦情があった場合には、マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応できる体制を整えております。	(はい12、どちらともいえない2、いいえ0)	ご利用者さまにもっと対応方法を理解して頂けるように、契約時より丁寧に説明していきたいと思います。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳や送迎時、電話、SNSにて子供の様子や課題についてご報告・相談するようにしております。	(はい12、どちらともいえない2、いいえ0)	今後も継続しておこないます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	現在、行事予定やお知らせ等は毎月書面やSNSで発信しております。定期的な会報等の発行は現在行っていない状況です。	(はい14、どちらともいえない0、いいえ0)	もっと子供のデイの様子が保護者に伝わるように、通信やSNS等を活用して頻繁に活動報告させていただきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の漏えいがないよう、日頃から研修等を行い、細心の注意を払い管理しております。また個人情報保護やプライバシー保護に関する研修を定期的に行い、従業員の知識向上と個人情報の扱い方法の徹底、プライバシー保護の徹底に努めています。	(はい12、どちらともいえない2、いいえ0)	今後も継続しておこないます。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底		今後も継続しておこないます。	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	現在、地震・津波避難訓練、火災訓練、風水害訓練、消化訓練をそれぞれ年1回ずつ行っています。	(はい10、どちらともいえない4、いいえ0)	その日に参加出来なかったご利用者さまにも、訓練の実施状況がわかるように書面やSNSで伝えていく。
	3	虐待を防止するための職員研修機種の確保等の適切な対応	現在、虐待防止委員会を年2回、研修を年2回、訓練を年1回実施しています。また研修資料やマニュアルはSNSを活用し情報共有しています。		今後も継続しておこないます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、該当者がございません。現在身体拘束適正化委員会を年2回、研修を年2回、訓練を年2回行い、該当者が出た場合に、適切な対応が出来るように備えています。またマニュアルや研修資料はSNSで情報共有しています。		今後も継続しておこないます。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーをお持ちのお子様には、保護者より事前に聞き取りをおこない、職員間で周知徹底し、対応しております。		今後も継続しておこないます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例集の作成を行い、事故防止に努めております。また定期的に研修会をおこない従業員に対し情報共有をおこなっています。またSNSで研修内容やヒヤリハット事例集を情報共有しています。		今後も継続しておこないます。